

社会科の授業 — 地域のお店と大型店舗の関係に話が及びます。(2組 7月28日)

今週で1学期が終了し、8月1日から24日間の夏休みに入ります。コロナ禍による授業補充のため、昨年よりも10日遅れの夏休みスタートとなります。

生徒たちは、先週の総合学習の時間に夏休みの計画を立てました。まずは目標づくりです。健康面や時間の使い方、勉強や運動、家の手伝いなどの欄を埋めていきます。

例年よりも少なくなったとは言え、24日もあり部活動も再開されています。夏の過ごし方を思う生徒たちの表情は明るく感じます。

計画表を見てください。私たちが生徒に願うことが、最初の目標づくりに表れています。健康で安全な生活を送ることが何と言っても大切です。交通事故や水難事故防止に加え、今年はコロナ感染防止も考えていかなければならない特別な夏休みと言えます。明るく活動的な中にも今年は慎重に過ごしてほしい24日間です。保護者の皆様、よろしくお願いいたします。

今日も雨。梅雨明けが待ち遠しい日々が続きます。夏休みを迎える生徒たちには、青空やまぶしい陽光が似合います。

今年の夏休み

夏休みの過ごし方②

～安心で安全な24日間に～

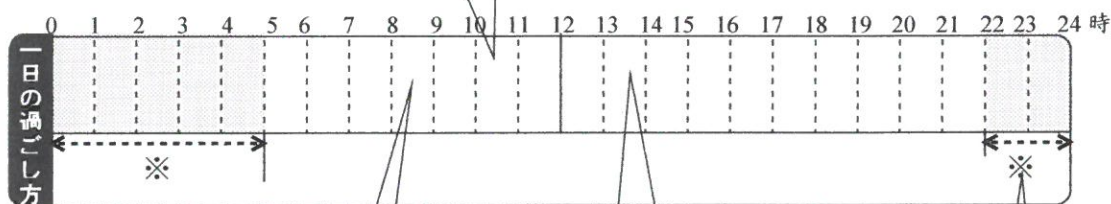
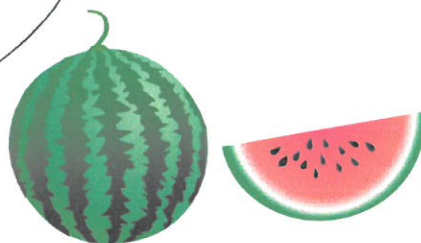
生徒自身が生活を律していかなければならない24日間の夏休み。保護者もお子さんの1日の予定を確認し、安心で安全な生活を心がけさせ、充実した夏休みをしていきましょう。

スマホやケータイ、パソコンのトラブル

社会ではスマホやパソコンを介したトラブルが激増しています。「子どもに判断力、自制力、責任能力が付き、ネットの上手な使い手になるまで、保護者は見守り続けなければならない」として、次のような例が新聞で紹介されていました。

【子どもに携帯電話を持たせる際、保護者が考えることの例】

- ①契約前に子どもと使用目的を確認・ルールを決める ②インターネット契約をするならフィルタリングをかける ③金額、メール、発信数を制限する。(特に夜間のメール使用) ④子どもに自分の部屋に持ち込ませない。
- ⑤料金明細書で利用状況を把握する
- ⑥子どもがルール違反したら、ペナルティーを科す。
- ⑦管理者は保護者であると常に強調、保護者がパスワードなどを管理する。



自転車による事故に注意

中高生の自転車による事故が増えています。二人乗りや急な飛び出しは大きな事故につながりかねません。交通ルールを守って、自分にも、そして歩行者にとっても安全な走行に心がけてください。

水難事故に遭わない

今年は県内のほとんどの海水浴場で海開きをしません。遊泳禁止区域では絶対に泳がないこと。また近くの川や沼などでの水遊びも危険です。

深夜徘徊の禁止※

県青少年健全育成条例により、補導の対象となる「深夜徘徊」の時間が、夜10時から翌朝5時までとなっています。生徒は外出できません。

【学年目標】 ■自ら判断し行動できる生徒 ■自ら学びに取り組む生徒
■お互いの良さを認め、思いやる気持ちを持てる生徒

いわき市立好間中学校 郵便番号 970-1143 福島県いわき市好間町小谷作字竹ノ内1-1
電話番号 0246(36)2204 FAX 0246(36)2338